

毎月5日と20日は
無火災推進日です



松ヶ崎消防報

消防報は松ヶ崎学区の皆様からの助成金により制作・配布しております。

発行日:令和8年1月12日
発行:左京消防団松ヶ崎分団
発行者:河村栄二
編集:山田勉・後藤明士
DTP:映像・デザイン制作 AGE1 (エイジワン)

〔新年のご挨拶〕

左京消防団松ヶ崎分団 分団長 河村栄二

明けましておめでとうございます。

松ヶ崎にお住まいの皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より消防団活動に対し、ご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

去年は全国各地で地震や自然災害が発生したほか、大規模な火災が発生し甚大な被害が頻発した一年でした。万が一、私たちが住む街で大規模な災害が発生した場合を想定し、さらなる技術向上のため、松ヶ崎分団員一同、これからも訓練に励んでまいりたいと思っております。

自主防災会主催のブロック訓練に参加させていただくことにより、改めて勉強させていただくことができました。高齢化社会の課題といったしましては、消防団自体も例外ではございません。

毎月5日、20日はもとより、季節ごとの火災予防運動期間中は、松ヶ崎小学校南門西隣にあります松ヶ崎分団器具庫を午後8時より開設いたしております。一昨年に入団された2名の女性分団員の尽力もありまして、明るく綺麗な分団器具庫となりました。消防団にご興味ある方は、ぜひ見学にいらしてくださいませ。

最後になりましたが、本年も松ヶ崎学区地域にお住まいの皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心よりお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

〔新年のご挨拶〕

京都市左京消防署長 中原謙二

新年あけましておめでとうございます。松ヶ崎学区の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、日頃より消防行政の推進に対し、格別の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去年は、大規模な林野火災、大分の大規模火災や大阪のビル火災など全国で注目されるような大きな火災が各地で発生し、年末には、東日本大震災を思い起こすような地震が青森県で発生しました。

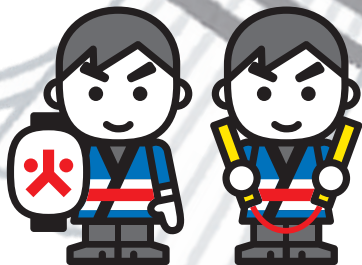
いつどこでどのような災害が発生するかわからない中、平素の備えと防災意識の向上が求められています。

また、災害が発生すれば、地域の安全を守る最前線に立つのが、消防団です。消防団が果たす役割は、まさに地域の生命線とも言えるものであり、その期待と重要性はより一層高まっています。訓練や防災啓発活動を通じて、地域防災力の向上に大きく貢献されていることに、深く感謝申し上げます。

左京消防署では、左京消防団、自主防災会の皆様と力を合わせ、区民の皆様の安心・安全のため、災害対策や防火・防災活動の推進に全力で取り組んで参りますので、本年も変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この一年が松ヶ崎学区の皆様にとりまして安心・安全で幸多き年でありますよう祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

消防団員随時募集中



〔新年にあたって〕

松ヶ崎消防分団後援会 会長 三宅照男

新年あけましておめでとうございます。

平素は松ヶ崎消防分団後援会の活動にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

消防分団は、火災をはじめ地震、豪雨等の災害に備え、日々訓練、装備充実を図っておられます。これらの活動も、ひとえに後援会各位の温かいご支援の賜と深く感謝申し上げます。

愛相 老生



「愛老相生（あいおいあいおい）」
— 老いを愛しみ相（とも）に生きる —

少子高齢化が加速度的に進行し、その大きな流れに逆らえません。特に高齢者の増加が様々な問題を生んでいます。社会的弱者の子供・老人と共生できるよう、自治連合会の各団体と連携を取りながら、災害に遭う前に世帯住民のひとり一人の問題として、消防分団と共に考え直して対策を講じる必要があると考えます。今後とも後援会費浄財を大切に運用し、松ヶ崎地域の皆さまの命と財産を災害から守るため、消防分団のご支援をお願い申し上げます。

〔新年のご挨拶 ひのえうまの躍進〕

松ヶ崎自主防災連合会 会長 岩澤有徑

皆様 明けましておめでとうございます。新緑の松にふさわしい躍進の年が幕開けし、新年を迎え誠に大慶に存じます。本日の松ヶ崎消防分団出初式を拝見し、各種団体の皆様と共に勇気を持って立ち向かう清々しさを感じます。

去年は、松ヶ崎自主防災会の総合防災訓練と松ヶ崎少年補導委員会の子どもフェスティバルを共同開催させていただきましたところ、各種団体長の皆様と小さなお子様からお年寄りのお客まで本当に多数の方々にご参加いただき、自主防災会一同、心から御礼申し上げます。京都では、震度6以上の震災は196年間、一度も経験しておりません。災害は起こらないのでは、と過信してしまうほどの時間が経過しております。今一度、実際に家具が転倒するほどの震災が起こった際や、家の周りが水で囲まれる水害の際に、家族はどうなるのかを想像するシミュレーションを防災会役員で寸劇させていただいたところ皆様に真剣に視聴していただき本当によかったです。

私たちは、日々心がけることが一番大切と消防分団をお手本に活動を行なって参りました。この一年は、地区防災計画策定支援学区に選出していただき、松ヶ崎の各種団体の皆様と共にセミナーを開催させていただき、誠に感謝申し上げます。自主防災会は、毎年ブロック訓練や総合防災訓練を通じて、消防分団と連携をとらせていただくことを光榮に存じます。そして二年後に松ヶ崎小学校の体育館が新築されることも決定し、今後の地域の発展が楽しみです。松ヶ崎消防分団の活躍は、みんなの師表となっております。おかげでこの学区の奉仕の精神は、とても素晴らしいのです。本年もますますのご活躍を心から祈念申し上げます。



初的女性操法要員 —新制「松ヶ崎操法」披露—

松ヶ崎分団初的女性操法要員が誕生しました。彼女たちの後ろには、冷静に導く指揮者の早海哲司部長と3番員の佐々木啓太班長の存在があります。経験豊富な男性団員のサポートと、果敢に挑む女性団員の熱意。キャリアや世代を超え、四人の心が一つになった「新生チーム」の躍動に、地域から温かい拍手が送られました。

河村 梨香 (2番員)

松ヶ崎住民の皆様、総合防災訓練にお越しいただき誠にありがとうございました。今年度は新たなメンバーで小型動力ポンプ操法の要員を組み、先輩団員のご指導のもと、基本動作やチームワークの大切さを学びながら一生懸命取り組んでまいりました。万が一の際にこの訓練の成果を活かせるよう、また、本年(令和8年)行われる「左京消防団総合査閲」に向け、さらに精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

坂本 亜希 (3番員)

入団2年目で、憧れのポンプ操法要員を務めさせていただくことになり、大変嬉しく身の引き締まる思いです。先輩方のご指導のおかげで、11月3日の総合防災訓練では無事に操法を披露することができ、大きな達成感を感じることができました。これからも住民の皆様のお役に立てるよう日々の訓練に励み、査閲本番に向けて全力で頑張ります。応援よろしくお願いいたします。

わが家の避難先、確認していますか？ — 自主防「安心安全マップ」を公開中 —

松ヶ崎自主防災会では、災害時に備え、学区内の避難場所やAEDの設置場所を網羅した「安心安全マップ」を作成しています。土砂災害や水害、地震など、災害の種類によって避難先が異なるため、事前の確認が不可欠です。本紙掲載の地図は概略版ですが、自主防災会のホームページでは、より詳細なブロック別地図を公開しています。ご家族で避難ルートを話し合う際など、ぜひご活用ください。

詳細は「松ヶ崎自主防災会」HPへ！
検索：「松ヶ崎自主防災会」
または下記二次元コードから



左京消防団松ヶ崎分団員

分団長	河村 栄二 (三反長町)	部長	三宅 勝	班長	宇佐美賢一	団員	長尾 一司
副分団長	蒔田 桂三 (正田町) (警防担当)	部長	山田 茂昭	団員	矢野 博敏	団員	中村 太紀
副分団長	京極 康生 (三反長町) (予防担当)	部長	佐橋 学	団員	山田 信雄	団員	河村 梨香
副分団長	山田 勉 (井出ヶ鼻町) (総務担当)	部長	早海 哲司	団員	山田 徹	団員	坂本 亜希
副分団長	才津 和範 (壹町田町) (教育担当)	班長	梅津 康正	団員	秋吉 秀樹		
		班長	兵田 大和	団員	後藤 明士		
		班長	佐々木啓太	団員	伊藤 雅幸		

松ヶ崎消防分団HP
(松ヶ崎学区自治連合会監修)



<http://kyoto-matsugasaki.com/dantai/shobo-bundan/>

左京消防団 松ヶ崎分団

松ヶ崎堀町40 小学校南西角
075-724-1119
(5日・20日 20:00~22:00 受付電話)

消防団員募集中